

一九五八	三三	石神井川がはらんする
一九五九	三四	飛鳥山公園で縄文・弥生期の竪穴住居跡が発掘される
一九六〇	三五	滝野川中学校が開校する
		新しい区役所の建物ができる
		北区公会堂ができる
一九六一	三六	北区会館ができる
一九六二	三七	赤羽台団地ができる
一九六三	三八	王子郵便局が新しくできる
一九六四	三九	飯能林間学園が開設される
一九六五	四〇	西ヶ原児童館ができる
		桐ヶ丘団地ができる
		環状七号線ができる
		区画整理や道路整備が行われる
一九六六	四一	北区体育館ができる
一九六八	四三	北清掃工場ができる
一九六九	四四	北区運動場ができる
		区内十ヶ所の歩道橋が完成し、合計二十五ヶ所となる
		岩井臨海学園が開設される
一九七〇	四五	飛鳥山に高さ十五メートルの展望台ができる
一九七一	四六	飛鳥山と駒込の間の都電がはいしされる
		キャンプ王子が米軍から返還される

一九三五	一〇	田端大橋ができる
一九三七	一一	飛鳥山公園の山腹を削り、運動場をつくる
一九三八	一二	滝野川郵便局が開設する
		豪雨で王子滝野川地区に床上浸水の被害が多数でる
一九四三	一八	東京市王子図書館が王子町にできる
一九四四	一九	防空訓練が行われる
		防空壕や防火用貯水池の建設が始まる
		王子区役所が空しゅうにより全焼する
一九四五	二〇	区内の学童が群馬県に疎開を始める（滝野川地区四方温泉方面）
		空しゅうがはげしくなり、学校が数日間休業する
		B29が数百機来しゅうし、被害をあたえる
		桜丘女子高校が焼失する
一九四六	二二	飛鳥山と大塚間の都電が開通する
一九四七	二三	王子区と滝野川区が一つになり北区が生まれる
一九四九	二四	飛鳥山グランドができる
		日本橋と飛鳥山の間に通っていた都電が王子まで延長される
一九五〇	二五	製紙博物館ができる
一九五一	二六	区立滝野川公民館ができる
一九五二	二七	北区のマーク（もんしゅう）が決まる
一九五七	三二	東京都が飛鳥山公園に桜を二百本植える
		桐ヶ丘団地をつくり始める



滝野川グラウンド



赤羽台団地



王子区役所



隣組回報 (昭和17年)



環状七号線



桐ヶ丘団地



赤羽台団地



飛鳥山公園



戦災区域図